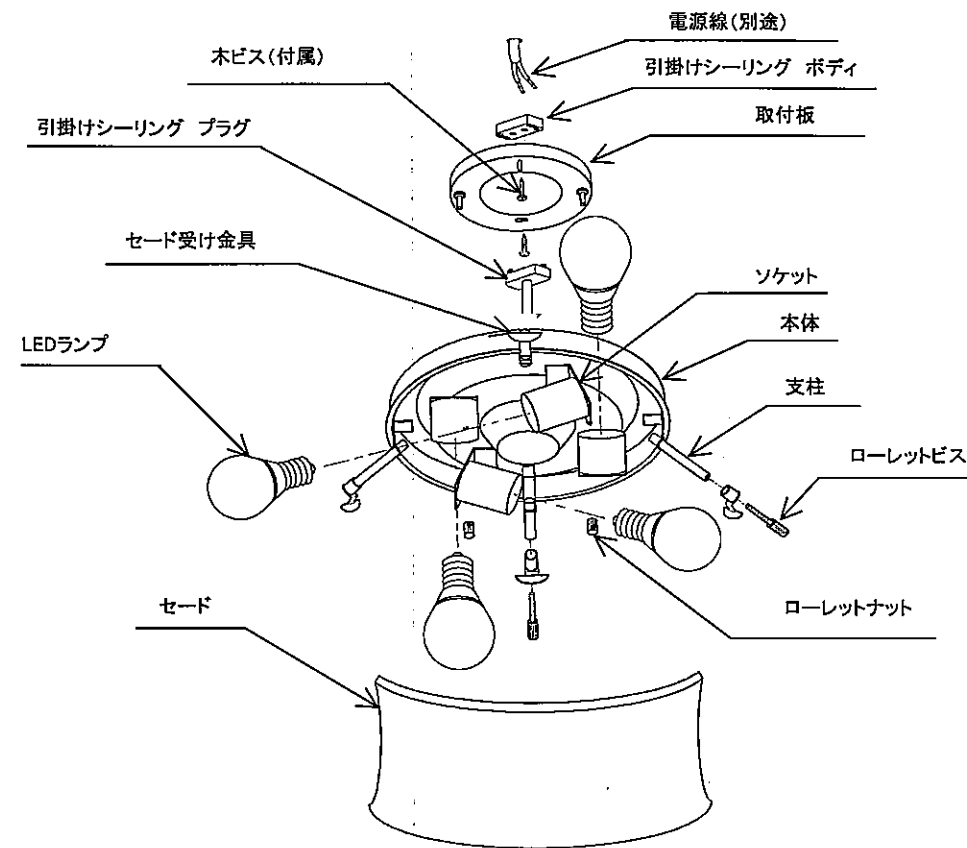
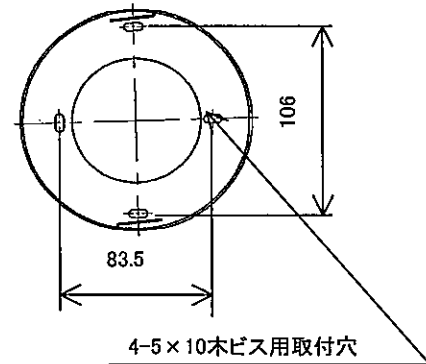


[型番] XRG4001F, XRG4002F

◆各部の名称 この図は一部省略抽象した共通部品図です



◆取付寸法



◆仕様

型番	定格電圧	定格周波数	消費電力	入力電流	ランプ	口金
XRG4001F	100V	50/60Hz	24W	440mA	LEDZ LAMP [R7000Aまたは R7000B] 4灯	E26
XRG4002F						

◆適合ランプ(球付)

ランプ	定格電圧	定格周波数	消費電力	入力電流	ランプ色 (色温度)	調光	口金
R7000A	100V	50/60Hz	6W	110mA	電球色ランプ (2800K)	調光不可	E26
R7000B	100V	50/60Hz	4.9W	95mA	電球色ランプ (2700K)	調光不可	E26

△適合ランプ以外のランプは絶対に使用しないでください。火災・器具故障の原因となります。

◆LED光源について

- ・LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。
- ・パイロットランプを内蔵したスイッチとの組み合わせでは、LEDが完全に消灯しない場合があります。
- ・ラジオやテレビなどの音響機器の近くで点灯しますと、雑音が入ることがありますのでご注意ください。
- ・赤外線リモコンを採用したテレビなどの近くで点灯しますと、誤動作することがあります。
- ・大電力機器(コピー機、ドライヤー、電子レンジ、冷暖房機器など)を使用した場合の瞬時的な電圧変動によって、ちらついたり明るさが変化したりする場合があります。

■清掃方法について △注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

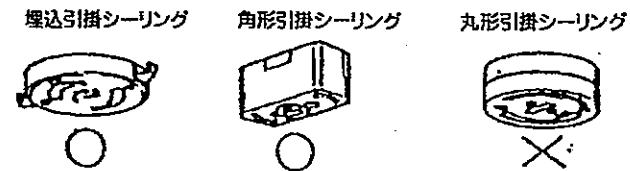
- 中性洗剤をよくうすめてぬれた布に付け、よく絞ってから器具を拭き取り、その後乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなどの揮発性のもの、または酸性、アルカリ性の洗剤で拭いたり、殺虫剤をかけたらないでください。

●電源工が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買い上げの販売店か、最寄りの営業所へお問い合わせください。

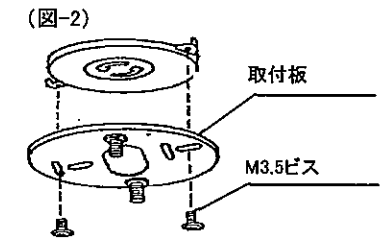
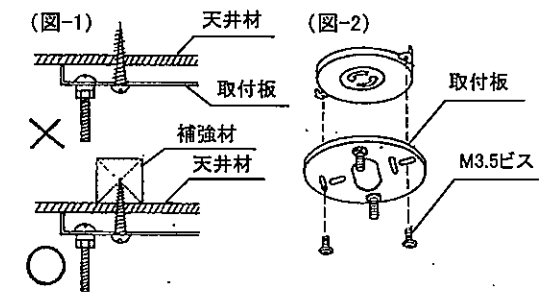
◆引掛けシーリングの取付方法

1. 天井面に図のような引掛けシーリングが取り付けられている場合はそのままお客様が取り付けできます。丸型引掛けシーリングボディがついている場合は角型引掛けシーリングボディにお取替えする工事を専門工事店へご依頼してください。



【ご注意】 埋込引掛けシーリングをご利用の場合は、ボックスに確実に取付けられているか確かめてください。

- 角型引掛けシーリングの場合、取付板を付属の木ネジで天井内の補強材のある場所へ取付けてください。(図-1)
- 埋込引掛けシーリングの場合、取付板を埋込引掛けシーリングの取付金具に付属のM3.5ビスで取付けてください。(図-2)

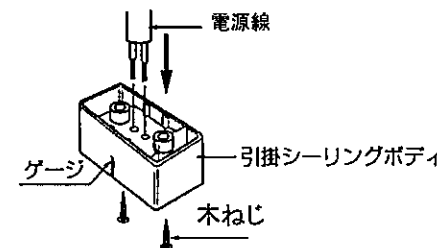


引掛けシーリングが天井面に取り付けられていない場合

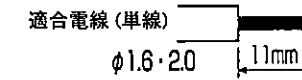
1. 安全確保の為、電源ブレーカーを遮断してください。

△感電の原因となります。

2. 電源線を引掛けシーリングボディに接続してください。



- 電源線を奥まで確実に差し込んでください。
- 電源線は下図に合わせてむいてください。



△接続不完全の場合、漏電・火災の原因となります。

3. 器具重量に耐える様、天井面の強度を確保してください

△取付が不十分な場合、器具落下の原因となります。

4. 引掛けシーリングボディを天井面に木ねじ(付属品)で取付けてください。

◆取付方法

1. 安全確保の為、電源ブレーカーを遮断してください。

△感電の原因となります。

2. 天井部の強度を確保してください。

△取付部の強度が不十分な場合、器具落下の原因となります。

3. 取付板を天井に木ねじ(付属品)4本で取付けてください。

△取付が不十分な場合、器具落下の原因となります。

4. 引掛けシーリングプラグをシーリングボディにはめ込み、右に回してきっちりはめ込んでください。

△接続不完全の場合、漏電・火災の原因となります。

5. 本体の穴(2ヶ所)に取付板から出ているビスを通してローレットナットで締め付けてください。

△取付が不十分な場合、器具落下の原因となります。

6. LEDランプを確実に取り付けてください。

△取付が不十分な場合、部品落下の原因となります。

△点灯中や、消灯直後(消灯後20分まで)は高温になりますのでLEDランプ交換はしないでください。やけどの原因となります。

7. セードをセード受け金具(固定側2点)に引掛けてグローブ受け金具(可動側2点)をローレットビスで締め付けてください。

△取付が不十分な場合、落下の原因となります。